

### 首のちぎれた人形 3

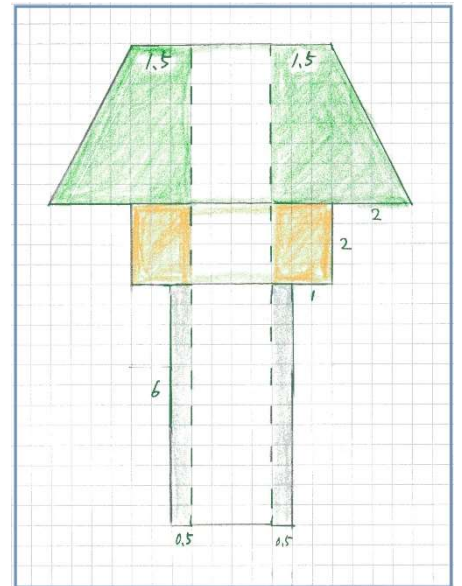
2020.10 ゆきや

また、首のちぎれた人形さんが来ました。  
今回は、首の破片が頭の中に落ち込んだまま取り出すことが出来ません。  
寝かせると目をつむり、起こすと眼を開く、両眼が動くようになっていて、頭の中が狭く取り出すことを、難しくしていました。  
コロコロと破片の音がしますが、取り出しは諦めました。



従って、首のホゾを作らねばなりません。

実測と推測の結果は、右の通りです。(数字はミリ)  
緑色は、頭の中に入ります。  
橙色は、頭と首の境目の穴の部分です。  
水色は、首の中にはまり、胴体内部の骨に接します。  
その骨にホゾをしっかりと固定するために、  
全体にφ2ミリの穴を貫通させ、  
長さ20ミリのコーススレッドを通します。



首の穴の直径はφ5ミリです。  
緑色部分の出っ張りは、2ミリとして見ました。  
高さは4ミリにしました。これ以上高いと、  
眼球の後ろに当たりそうなので。

首部品の最も太い部分は、  
φ8～9ミリ程です。  
手持ちの竹の菜箸を削りました。

首に差し込み、コーススレッドで  
内部の骨に固定します。



頭に差し込む緑部分に、中性洗剤を塗って  
滑りを良くして、はめ込みました。



以上